

事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和6年3月13日

<事業所職員>

事業所名：古河市児童発達支援センター ぐるんば

職員数 18人 回収数 18人 回収率 100%

区分	NO.	チェック項目	はい	いいえ	未回答	現状や工夫している点	改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	17	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では、OTとグループ療育は部屋の数と直接支援しているスタッフの数は足りている状況です。 ・放デイやSTに関しては部屋数に限りがあり、利用が重複しないよう、職員間で調整して使用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も安全に利用ができるようスペースの確保をしながら、より多くの方の利用が可能となるように職員間で調整を致します。
	2	職員の配置数は適切であるか	12	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ療育では、お子さんの出席者数に合わせ、職員間で声をかけあいスタッフ数を調整し協力して実施しています。 ・総合的な人員は満たされていますが、運営方法や利用者の需要と必要な専門職の人数は一致していないように感じます。 ・グループ療育で、活動時の人数が多いと感じることもあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ療育では、子ども同士のかかわりを引き出せるよう大人の人数を調整しながら、今後も対応いたします。 ・専門職の配置については、人材確保・人材育成に努めます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・壁や柱の角など、保護されていない箇所があり、危険を感じる場合があります。随時保護マットを購入し、安全に活動できる環境を整備しているところだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子さんの安全を確保するため、計画的にマット等を設置します。また、必要に応じて室内の修繕も行い、安全にサービスが提供できるように環境調整を行います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・室内に危険な箇所も多いため、発達支援よりも危機管理にウェイトが置かれやすくなっているように思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に発達支援が提供できるよう、定期的に安全点検を実施します。また、修繕等が必要な個所については、計画的に予算を計上し対応します。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	14	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークを通して職員全体が業務改善に向けた振り返り等を行っています。 ・業務に関してはCheck、Actionの共有までを職員会議等でしっかりとできると良いように思います。 ・発達支援に関しては、お子さんの評価と仮説の立て方、振り返り方を学び合う機会をもっと持った方がよいと感じています。 ・グループワーク等行い始めたが、反映されているかはわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、センターの業務についての課題は、職員会議等で共有し、グループワークなどで対応策の検討を行い、職員全員で改善に向けて取り組みます。
	6	保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	14	4	0		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、事業所評価を通じて、保護者様の意向を把握し、業務改善に努めてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者等向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	17	1	0		<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価結果についてはぐるんばだよりやホームページ・施設内掲示等で公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか	13	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・センターの運営についての第三者評価は義務づけられておりません。そのため、第三者評価については現在のところ導入の予定はありません。
	9	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	17	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士は療育アドバイザー研修が行われています。 ・保育士以外は主に外部研修を受講しています。 ・アドバイザーによる勉強会、新人の自分にもわかりやすいような話をしてくれています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の質の向上のため、積極的に外部療育アドバイザーや外部研修の活用を行います。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	16	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントが適切にできているかどうかは不明ですが、ニーズに対して課題を分析するように心掛けています。 ・支援計画作成に職員間で意見交換をしながら課題を抽出できました。 ・支援会議の中で、アセスメントに関して意見交換ができる時間が確保出来るとよいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画はお子さんや保護者様のニーズを踏まえ、お子さんの特性にあった支援が行えるよう、担当者や児童発達支援管理責任者が協働で作成致します。

区分	NO.	チェック項目	はい	いいえ	未回答	現状や工夫している点	改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・主に知能検査が実施されています。 ・適応行動の状況を図るための標準化されたアセスメントツールとは何を指しているのか等センターとして学ぶ機会があると良いと思います。 ・活用はできていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントツールについての情報収集なども含め、職員研修を実施し、職員の技術研鑽を実施します。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・「家族支援」「地域支援」の部分の支援も行っていないわけではないですが、意識的に具体化して支援内容まで設定しているかと言うと疑問を感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援ガイドラインに沿った支援を心がけます。 ・お子さんや保護者様のニーズ、お子さんの状況により最も必要と思われる内容を優先して支援します。
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・周りからのアドバイスを元に療育に努めています。 	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	18	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別ケースは担当者がプログラムを立てるが、グループ療育はグループ担当者複数名で実施しています。 ・お子さんの発達や成長に合わせた内容を、立案しています。 ・作業療法士として、お子さんの特性を伝え、今後の方向性の仮説を立てるなどの概念的な部分でしか協力することできていません。保育士がしっかりと汲み取り、具体的なプログラムを立案してくれています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、多職種の職員間でお子さんの特性についてを共有し、複数の職員で協働してサービスを提供します。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週振り返りを行い、月単位で行っている活動は変更して新たな気づきにつながるよう考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの提供後、支援内容について検討し、お子さんの気づきにあった活動になるよう努めます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	14	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・言語療法とグループ療育や理学療法とグループ療育など、お子さんの状況に合わせて、数名の方に組み合わせで実施しております。 	
	17	支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	17	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回役割を確認しています。 ・お子さんの状況でリーダーを交代したり、臨機応変に対応をしています。 ・個別は担当者のみになりやすいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育については、担当者のみとなりますが、集団療育については、役割分担を行い、サービスを提供致します。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをしその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	15	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ療育は打ち合わせを行っているのを見かけます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団療育前には活動内容の確認、支援終了後は活動内容の振り返りと見直し、お子さんの様子や保護者様の相談内容等の共有を行い、次回の支援につなげます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	17	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・他の業務がある時は、別で時間を作り、共有しています。 ・グループ療育では実施していると思う。 	
	20	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	18	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・改善点までに目を向けられていないときもあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も半年に1度のモニタリングを行い、目標や支援内容の見直しを行います。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・時期を定めて実施しています。 	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	16	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ケースによっては母子保健係や児童相談係と連携しながら支援しています。 ・参加したときにはそう感じました。 ・サービス担当者会議に出席する機会は少ないと感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等に参加する職員だけでなく、会議の内容をセンター職員で周知し、共有に努めます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療福祉障害、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	7	0	3	

区分	NO.	チェック項目	はい	いいえ	未回答	現状や工夫している点	改善内容又は改善目標	
(続き) 関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	9	7	0	2	・必要に応じて主治医に情報提供等は行っていますが、明確な連絡体制までは整っていません。	・引き続き、必要に応じて主治医と連携を行います。
	25	移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	5	1	1	・入園してから園訪問を実施しております。しかし、就園前の移行時には、就学の時のように文書での情報提供などの支援までは行えていません。 ・移行支援としては行ってはいません。	・引き続き、お子さんが所属している園等への訪問を実施致します。お子さんの状況に応じて、移行支援の提供についても検討します。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	7	0	1	・移行支援として行うケースは少ないです。 ・つなげるシートを作成しています。	・今後も、小学校入学や中学校入学など、成長の節目で必要な連携が行えるよう『つなげるシート』を作成を致します。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	12	1	3	1	・ケースを通して連携することはありますが、正直なところ他の児童発達支援事業所と常々連携できていないと言います。 ・連絡会議がなくなったので、連携はないと言います。	・センターの代表が障がい福祉課主催で福祉サービス事業所等連絡会に参加し、他の事業所と情報交換を行っています。センター主催の事業所支援については、障がい福祉課と連携し、来年度以降での開催に向け、準備中です。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	7	0	0	・今年度から未就園児対象に公立保育所との交流ができる機会を計画しました。 ・センターとしては実績はありませんが、幼稚園、保育園等に在籍している利用児童がほとんどなので、当センターとして必要なことは分かりません。	・未就園のお子さん向けに、保育所交流の企画を予定しています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	11	7	0	0	・特定の職員が参加しています。	・自立支援協議会の役割について、センターの職員と共有し、センターから積極的に意見を提案できるように致します。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16	2	0	0	・伝え合うようにしています。 ・完全に共通理解するには難しいケースもあります。	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	7	7	1		・今年度は、ペアレント・プログラムの実施に向け、職員向け研修を行いました。今後は、モデル事業の実施に向け準備を進めます。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	16	2	0	0	・自分自身が理解できていない部分もあるので丁寧な説明ができていないと言えません。	・必要と感じた情報については説明が行えるよう、職員研修を続けます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	18	0	0	0	・その場で対応できない内容は周囲に助言を求め、改めて対応している。	
	34	定期的に、保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	17	1	0	0	・保護者にとって適切な回答になっているかはわからないが、必要なお話はしていると思っています。	・来所時にお子さんの体調や日常の様子、相談等をお聞きするように心がけ、対応が分からないことは他の職員と情報共有し対応します。 ・保護者の皆様からの相談にはできるかぎり時間を取り、どのような対応ができるか、保護者の皆様と一緒に考えます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14	1	2	1	・父母の会や保護者会は行っていないが、ママカフェで保護者同士が交流できる企画を行っています。 ・開催はしていますが、連携までは至っていないと感じます。	・今後もママカフェや給食会、お楽しみ会等で保護者同士の交流の場を企画し、より多くの方が参加しやすい方法等、検討します。

区分	NO.	チェック項目	はい	いいえ	未回答	現状や工夫している点	改善内容又は改善目標
(統) 保護者への説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的には迅速に行動しているつもりですが、十分でない場合もあると感じます。 ・体制の整備に関してはセンターとしてどうすると良いのかは曖昧だと感じます。 ・次年度に向けてのグループワークで取り組んでいるところだと思っています。個人的には、迅速さに欠けるところがあるように感じているので、グループワークを通して迅速に対応できるシステムの構築ができると良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善に向けて、職員全体で課題を共有し対応方法を検討します。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	18	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐるんぱだよりを発行していますが、活動報告や注意喚起が主になっている印象をもちます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐるんぱだよりの発行については、年間計画を立て、情報発信をします。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	18	0	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	16	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・特性に応じて必要な対応をしていると思います。 	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	12	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会、幼稚園・保育園等のつながるミーティングを開催しているが十分かはわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援講演会、保育所・つながるミーティングを実施するとともに、アンケートを実施し、今後の開催の参考とします。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を行っているか	15	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯の訓練はまだ実施できていないので、今後は定期的に実施していきたいと思う。 ・保護者への周知はまだ行えていないものもあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修や訓練を行い、必要に応じて対応方法やマニュアルの見直しをします。 ・防犯訓練については、今後実施に向け計画します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	18	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のみでの実施や、利用者の皆さんと水害・火災・地震の訓練を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、非常災害については、年間計画を立て、火災・水害・地震を想定した避難訓練を実施します。また、職員には月1回の消火訓練も行います。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	16	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・センターとして、予防接種の状況確認は全員には行っていません。 ・センターで健康診断を行ったお子さんについては母子手帳などで確認しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にお子さんのプロフィール票を通じ、病歴や服薬等の情報を把握します。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	8	3	<ul style="list-style-type: none"> ・指示書をいただくことありませんが、保護者の皆さんに聞き取りを行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・センターでは定期的な給食提供はありません。給食会やおやつを提供を行う際は、参加申込時に保護者にアレルギーについて改めて確認します。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	18	0	0		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	17	1	0		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	9	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ実際の事例はありませんが、身体拘束等適正化マニュアルの中に身体拘束をやむを得ず行う際に必要な手続きの流れが決まっています。 ・身体拘束はしていないがすることがある場合は明記している。 ・組織的な決定は聞いたことがありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待の防止、及び身体拘束の禁止については『古河市児童発達支援センター管理運営規則』でセンターの方針について明記しています。センターでは療育の提供中に身体拘束をする場面を想定していません。ただし、やむを得ず身体拘束をする場合は、マニュアルに沿った手続きを行います。